



不具合対応例-エコクール仕様

●エコクール仕様：VIVIDO不具合事例(エラー番号がリモコンに出ていない場合等含む)(パネルのエア抜き・ブレーカー上げ忘れ等含む)

エラーコード番号	不具合要因	対処方法	供給拠点での対応可否	メーカーサービス依頼必要か
CH2501	エアがみ	暖房工事店での対応	可能	不要
CH2501	冷媒ガスが暖房配管に浸入	熱交換器交換	不可	必要
OA4200	圧縮機不良	室外機交換	不可	必要
E032	自動湯張り時の停止	循環アダプター清掃	可能	不要



●エラーコード表示内容早見表 ピコ:LED3・LED4 レオ:LED5・LED6

	表示	内容	異常時の診断・処置
通常時	oFF	停止時	
	CoOL	冷房運転時	
	HoT	暖房運転時	
テスト時	F-P	水張りモード	
	F-C1	冷房強制運転※1	
	F-H1	暖房制御運転※1	
	F-HE	ヒーターユニット試運転	
異常時交互表示	CH ↔ 4105	リモコン線短絡異常	電源をOFFして、リモコン線の短絡の確認、電源電圧200Vの確認
	CH ↔ 2501	熱交換ユニット水切れ異常	循環液を補充、水位センサ確認、水漏れ有無の確認
	CH ↔ 2000	熱交換ユニットポンプ異常	ピコ:CN201の接続確認 循環ポンプ動作確認
		熱交換ユニット水回路系異常	レオ:CN17の接続確認、電源リセット、循環ポンプ動作確認、圧力スイッチ交換
	CH ↔ 1502	熱交換ユニット低温異常	循環用ポンプ運転確認、水回路詰まりの確認、循環液濃度(水を使用していないか)、冷媒再チャージ
	oA ↔ 6500	室外ユニットA誤配線異常	電源リセット、室外ユニット電源電線の確認
	oB ↔ 6500	室外ユニットB誤配線異常	
	CH ↔ 7109	システム構成異常	SW5の設定確認、リモコン、室内ユニットのアドレス確認
	0 ↔ 7000	ルームリモコンアドレス未設定異常	アドレス確認、電源リセット(アドレス認識のため)
	oA ↔ 6608	室外ユニットA通信異常	電源リセット、室外ユニット電源電線の確認
	oB ↔ 6608	室外ユニットB通信異常	
	Mr ↔ 6608	熱源機リモコン通信異常	電源リセット、熱源機リモコン通信線の確認
	rr 0 ↔ 6600	リモコンアドレス重複設定異常	SW5-1をON/OFFして、再設定して下さい。
	rr 1 ↔ 6608	ルームリモコン通信異常※2	電源リセット、ルームリモコン通信線の確認
	uc 1 ↔ 6608	熱動弁コントローラ通信異常※3	電源リセット、熱動弁コントローラ通信の確認
oA ↔ 4201	室外ユニットAパワー系異常	電源リセット、室外ユニットインバータ、圧縮機の確認	

※1末尾数字は強制運転番号を示します。 ※2「rr 1」の「1」はリモコン番号を示します。 ※3「rr 1」の「1」は熱動弁コントローラの識別番号を示します。